

社会資本総合整備計画

平成31年3月27日

計画の名称	小野市 安全・安心で「花と緑・色と香り」の公園づくり（防災・安全）							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成29年度～平成31年度（3年間）		交付対象	小野市								
計画の目標	<p>・公園施設長寿命化計画を基に都市公園の整備と既存公園施設の更新を行い、公園施設の計画的な維持管理の推進等を図り、安全・安心で防災に強い公園づくりを目指す。</p>											
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・平成31年度末までに公園施設長寿命化計画に基づき公園の施設等の更新率を2%から12%にする。</p>											
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考			
						当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)				
	<p>・公園施設長寿命化計画に記載されている施設等の更新率を測定する。 (長寿命化計画に計上されている施設等の内、更新された施設数/長寿命化計画に記載されている施設等の全数) × 100</p>					2%	7%	12%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	90百万円	A	90百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
A-1	公園	一般	小野市	直接	小野市	小野市公園施設長寿命化対策支援事業	大池総合公園外4公園における施設の改築等	小野市						90		策定済	
合計													90				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計													0				

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
										合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

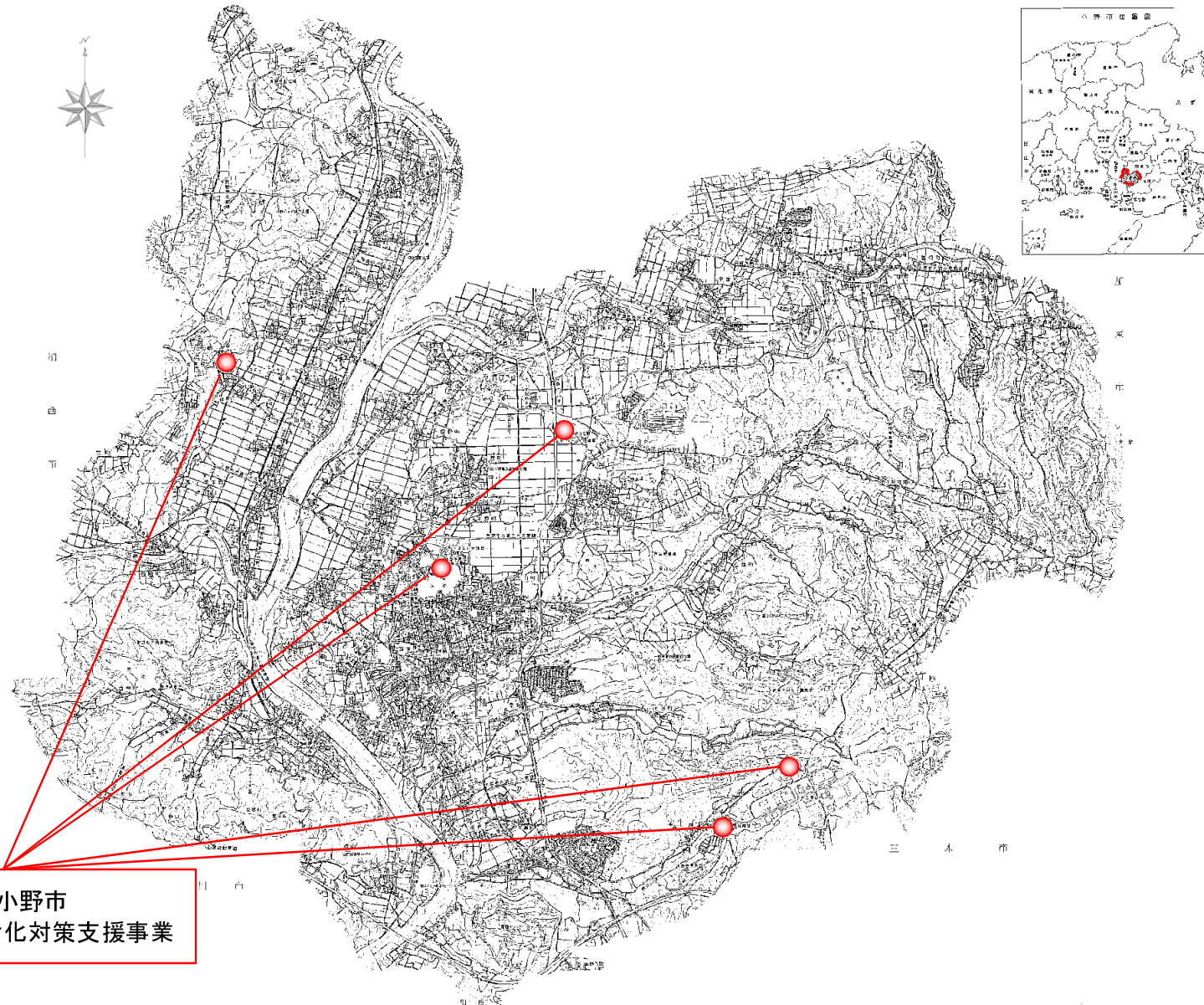
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)	10	10.5			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	10	10.5			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	10	10.5			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本整備計画参考図面（都市公園・緑地等事業）

計画の名称	小野市 安全・安心で「花と緑・色と香り」の公園づくり（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成31年度（3年間）	交付対象	小野市



A-1 小野市
公園施設長寿命化対策支援事業

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 小野市 安全・安心で「花と緑・色と香り」の公園づくり(防災・安全)

事業主体名: 小野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①関係法令等との適合等	
1) 目標が関係法令等の目的と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1) 住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○